

2010（平成22）年2月10日 水曜日

各 位

株式会社カナモト
(9678 東証第1部 札証)
取締役執行役員経理部長 卯辰伸人
<資料に関するお問合せ先>
社長室 広報担当課長 高山雄一
電話:011-209-1631

タームアウト型 リボルビング・クレジット・ファシリティ契約の締結について

株式会社カナモト(代表取締役社長:金本 寛中 本社:札幌市)は、三菱東京UFJ銀行をアレンジャー、三菱UFJ信託銀行・みずほコーポレート銀行をコ・アレンジャーとし、150億円を極度額とするタームアウト型リボルビング・クレジット・ファシリティ契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. タームアウト型リボルビング・クレジット・ファシリティの設定理由

安定的且つ機動的な資金調達枠の確保

当社の主力事業(建機レンタル事業)には、多大な設備投資が必要となるため、フロー型事業を営む大概の企業と比較すると有利子負債が大きくなる傾向があります。因って、極力有利子負債を抑えつつも適正な手許現預金残高維持のため、安定的・機動的、且つ調達コストを考慮した資金調達枠を確保することが必要であるとの観点から、また、激しく変化する業界への対応や海外への事業展開において必要な資金のタイムリーな調達手法として、当該ファシリティを採用するものであります。

2. コミットメントファシリティ設定の詳細

融資枠設定金額	:	150億円
契約調印日	:	2010年2月10日
コミットメント期間	:	366日間(2010年2月16日～2011年2月16日)
タームアウト借入満期日	:	2016年2月16日
アレンジャー等	:	アレンジャー.....三菱東京UFJ銀行 : コ・アレンジャー.....三菱UFJ信託銀行・みずほコーポレート銀行
エージェント	:	三菱東京UFJ銀行
シンジケート団	:	三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、みずほコーポレート銀行、北洋銀行、北海道銀行、北海道信用農業協同組合連合会、農林中央金庫、七十七銀行、第四銀行

(ご参考)

※タームアウト型リボルビング・クレジット・ファシリティとは

コミットメント期間内は融資枠内で資金調達及び返済をフレキシブルに活用し、コミットメント期間終了時点における残高をタームアウト借入にシフトできる契約を言います。これにより、当初は短期金利での調達となり調達コストは軽減され、また、タイムリーな調達を行うことで有利子負債と手許現預金の残高を適正な水準に維持することが可能となります。

以上